

鶏肉情勢

平成30年10月2日 更新

全農チキンフーズ㈱

項目		内容	実績																																																																																																	
供給	1. 国内	(1) 生産・処理動向調査((一社)日本食鳥協会9月下旬実施)によると、8月の推計実績は、処理羽数56,102千羽(前年比102.2%)・処理重量161.4千ト(同100.8%)となった。前月時点の計画で処理重量は同101.4%と見込んでいたが、猛暑等による熟死・給餌減退もあり関東地区(計画差△4.5%)・中部地区(同△4.1%)等で下回ったものの、北海道・東北地区(同+0.1%)・南九州地区(同±0%)が計画並みに推移したこと等から前年並みとなった。全体的には、育成率の向上(廃棄率の減少)から体重減をカバーしたかたちとなっている。	<b>生産状況</b> 単位:千羽、千トン、%																																																																																																	
		(2) 9-11月で、9月の処理羽数・重量は曜日回りの関係による稼働日減少の影響で南九州地区の処理羽数(前年比101.2%)を除き前年を下回る計画。10月は出荷羽数の増加により処理羽数(同102.7%)・重量(同100.9%)ともに前年を上回る計画、11月も処理羽数(同102.2%)・重量(同100.7%)ともに上回る計画となっている。ただ処理重量で最大産地の南九州地区が10月(同99.8%)・11月(同98.8%)ともに前年を下回ると計画しているため、年末最需要期に向けて若干の供給不足の懸念もあると思われる。	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">H30年8月推計実績</th> <th colspan="2">H30年累計</th> <th colspan="2">H30年9月計画</th> <th colspan="2">H30年10月計画</th> <th colspan="2">H30年11月計画</th> </tr> <tr> <th>数量</th> <th>前年比</th> <th>数量</th> <th>前年比</th> <th>数量</th> <th>前年比</th> <th>数量</th> <th>前年比</th> <th>数量</th> <th>前年比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入雛羽数</td> <td>65,214</td> <td>102.6%</td> <td>483,727</td> <td>102.0%</td> <td>62,150</td> <td>97.3%</td> <td>68,298</td> <td>103.2%</td> <td>60,681</td> <td>100.8%</td> </tr> <tr> <td>処理羽数</td> <td>56,102</td> <td>102.2%</td> <td>457,631</td> <td>102.7%</td> <td>54,819</td> <td>99.5%</td> <td>60,592</td> <td>102.7%</td> <td>59,355</td> <td>102.2%</td> </tr> <tr> <td>処理重量</td> <td>161.4</td> <td>100.8%</td> <td>1,360.1</td> <td>102.2%</td> <td>160.3</td> <td>98.3%</td> <td>178.5</td> <td>100.9%</td> <td>176.6</td> <td>100.7%</td> </tr> </tbody> </table>											H30年8月推計実績		H30年累計		H30年9月計画		H30年10月計画		H30年11月計画		数量	前年比	数量	前年比	数量	前年比	数量	前年比	数量	前年比	入雛羽数	65,214	102.6%	483,727	102.0%	62,150	97.3%	68,298	103.2%	60,681	100.8%	処理羽数	56,102	102.2%	457,631	102.7%	54,819	99.5%	60,592	102.7%	59,355	102.2%	処理重量	161.4	100.8%	1,360.1	102.2%	160.3	98.3%	178.5	100.9%	176.6	100.7%																																		
	H30年8月推計実績		H30年累計		H30年9月計画		H30年10月計画		H30年11月計画																																																																																											
	数量	前年比	数量	前年比	数量	前年比	数量	前年比	数量	前年比																																																																																										
入雛羽数	65,214	102.6%	483,727	102.0%	62,150	97.3%	68,298	103.2%	60,681	100.8%																																																																																										
処理羽数	56,102	102.2%	457,631	102.7%	54,819	99.5%	60,592	102.7%	59,355	102.2%																																																																																										
処理重量	161.4	100.8%	1,360.1	102.2%	160.3	98.3%	178.5	100.9%	176.6	100.7%																																																																																										
供給	2. 輸入	(1) 財務省9月27日発表の貿易統計によると8月の鶏肉(原料肉)輸入量は50.8千ト、昨年11月以来9カ月ぶりに50千ト台となった。前年同月(52.0千ト)より下回ったものの1-8月累計では375.5千ト(前年比106.5%)と前年を上回るペースとなっている。国別では、ブラジルは減産・輸入遅延等の影響で34.6千ト(前年比78.5%)・丸鶏含む)、それに対しタイは14.6千ト(同130.3%)と今年1か月の最多量となった。輸出入協会では9月50.9千ト(同91.9%)・10月48.9千ト(同84.5%)と予測しており、年末に向け輸入量は前年比で減少見込みではあるものの在庫が前年より1割以上多いため、輸入鶏肉市況の展開は厳しくなると予測されている。	<b>輸入動向</b> 単位:千トン、%																																																																																																	
		(2) 鶏肉調整品の8月輸入量は前月より2.8千ト減少の43.1千ト(前年比98.5%)で、中国が17.7千ト(同101.7%)、タイは25.0千ト(同96.6%)となった。1-8月累計では328.9千ト(同106.1%)となっており、過去最高を更新した前年を上回る可能性も出てきた。今後も、唐揚げ・サラダチキンや串物等コンビニ・惣菜売り場向けの需要拡大は継続すると考えられ、この輸入拡大が国内加工製造数量や生鮮肉販売数量にどの様に影響していくのか注視が必要と思われる。	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">品名</th> <th colspan="3">鶏肉</th> <th colspan="3">調製品</th> <th colspan="3">合計</th> <th rowspan="2">比率</th> </tr> <tr> <th>当年</th> <th>前年</th> <th>前年比</th> <th>当年</th> <th>前年</th> <th>前年比</th> <th>当年</th> <th>前年</th> <th>前年比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30年5月</td> <td>47.1</td> <td>46.1</td> <td>102.2</td> <td>42.3</td> <td>38.9</td> <td>108.6</td> <td>89.4</td> <td>85.0</td> <td>105.1</td> <td>52.7</td> <td>47.3</td> </tr> <tr> <td>H30年6月</td> <td>43.9</td> <td>50.2</td> <td>87.4</td> <td>41.1</td> <td>44.0</td> <td>93.3</td> <td>85.0</td> <td>94.3</td> <td>90.2</td> <td>51.6</td> <td>48.4</td> </tr> <tr> <td>H30年7月</td> <td>45.7</td> <td>40.8</td> <td>112.1</td> <td>45.9</td> <td>42.6</td> <td>107.7</td> <td>91.6</td> <td>83.4</td> <td>109.9</td> <td>49.9</td> <td>50.1</td> </tr> <tr> <td>H30年8月</td> <td>50.8</td> <td>52.0</td> <td>97.6</td> <td>43.1</td> <td>43.7</td> <td>98.5</td> <td>93.9</td> <td>95.8</td> <td>98.0</td> <td>54.1</td> <td>45.9</td> </tr> <tr> <td>H30年累計</td> <td>375.5</td> <td>352.7</td> <td>106.5</td> <td>328.9</td> <td>310.1</td> <td>106.1</td> <td>704.4</td> <td>662.8</td> <td>106.3</td> <td>53.3</td> <td>46.7</td> </tr> </tbody> </table>										品名	鶏肉			調製品			合計			比率	当年	前年	前年比	当年	前年	前年比	当年	前年	前年比	H30年5月	47.1	46.1	102.2	42.3	38.9	108.6	89.4	85.0	105.1	52.7	47.3	H30年6月	43.9	50.2	87.4	41.1	44.0	93.3	85.0	94.3	90.2	51.6	48.4	H30年7月	45.7	40.8	112.1	45.9	42.6	107.7	91.6	83.4	109.9	49.9	50.1	H30年8月	50.8	52.0	97.6	43.1	43.7	98.5	93.9	95.8	98.0	54.1	45.9	H30年累計	375.5	352.7	106.5	328.9	310.1	106.1	704.4	662.8	106.3	53.3	46.7								
品名	鶏肉			調製品			合計			比率																																																																																										
	当年	前年	前年比	当年	前年	前年比	当年	前年	前年比																																																																																											
H30年5月	47.1	46.1	102.2	42.3	38.9	108.6	89.4	85.0	105.1	52.7	47.3																																																																																									
H30年6月	43.9	50.2	87.4	41.1	44.0	93.3	85.0	94.3	90.2	51.6	48.4																																																																																									
H30年7月	45.7	40.8	112.1	45.9	42.6	107.7	91.6	83.4	109.9	49.9	50.1																																																																																									
H30年8月	50.8	52.0	97.6	43.1	43.7	98.5	93.9	95.8	98.0	54.1	45.9																																																																																									
H30年累計	375.5	352.7	106.5	328.9	310.1	106.1	704.4	662.8	106.3	53.3	46.7																																																																																									
需要	1. 家計消費	(1) 総務省統計局発表の家計調査報告によると、7月の全国一世帯当たりの生鮮肉消費(購入)数量は、3,914g(前年比105.8%)、金額も5,759円(同101.2%)と前年を上回った。うち鶏肉については、数量はむね肉等の需要拡大で1,294g(同107.0%)と前年を大きく上回り、金額も1,194円(同100.8%)と再び増加に転じた。尚、肉類全体の金額はハム類の減少等で14か月ぶりに前年を下回ったと報告されている。	<b>消費動向(2人以上の世帯)</b> 単位:グラム、円、%																																																																																																	
	2. 量販・卸	(1) スーパー3団体によると「8月の畜産部門の売上高はパネル270社全店ベースで売上1,014億円で前年比0.4%増となったものの、既存店ベースでは同1.0%減となり17か月ぶりに前年を下回った。猛暑のためスーパーベキュー用食材が不調。牛肉は気温上昇により焼肉やステーキ用は好調も国産牛に比べ輸入牛が不調。相場高で推移した豚肉は冷しゃぶ、生姜焼き用等動きは良かったが全体では伸び悩み。鶏肉は相場が下落傾向にあり、単価下落により金額ベースで不調となった店舗が多い。」との報告であった。	<b>相場(年別・暦年)</b> 単位:円																																																																																																	
	3. 業務・加工筋	(1) 日本ハム・ソーセージ工業協同組合調べによる7月度の鶏肉加工品仕向肉量は、前年比99.5%の4.66千ト。うち国内物は同98.7%の3.84千トと下回ったものの輸入物が同103.2%の0.82千トと報告された。輸入物は1-8月累計でも同142.6%と増加しているものの、6月の同130.3%増に比べ増加幅は圧縮された。サラダチキン向け等の需要が堅調であるなか輸入物の比率は着実に伸びているが、国産むね肉価格が比較的低位で安定しているため加工向け数量のアップに期待したい。	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">履歴</th> <th colspan="3">数量</th> <th colspan="3">金額</th> </tr> <tr> <th>当年</th> <th>前年</th> <th>前年比</th> <th>当年</th> <th>前年</th> <th>前年比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30年5月</td> <td>1,397</td> <td>1,316</td> <td>106.2</td> <td>1,316</td> <td>1,287</td> <td>102.3</td> </tr> <tr> <td>H30年6月</td> <td>1,366</td> <td>1,279</td> <td>106.8</td> <td>1,231</td> <td>1,232</td> <td>99.9</td> </tr> <tr> <td>H30年7月</td> <td>1,294</td> <td>1,209</td> <td>107.0</td> <td>1,194</td> <td>1,184</td> <td>100.8</td> </tr> <tr> <td>H30年平均</td> <td>1,358</td> <td>1,319</td> <td>103.0</td> <td>1,291</td> <td>1,264</td> <td>102.1</td> </tr> </tbody> </table>										履歴	数量			金額			当年	前年	前年比	当年	前年	前年比	H30年5月	1,397	1,316	106.2	1,316	1,287	102.3	H30年6月	1,366	1,279	106.8	1,231	1,232	99.9	H30年7月	1,294	1,209	107.0	1,194	1,184	100.8	H30年平均	1,358	1,319	103.0	1,291	1,264	102.1																																															
履歴	数量			金額																																																																																																
	当年	前年	前年比	当年	前年	前年比																																																																																														
H30年5月	1,397	1,316	106.2	1,316	1,287	102.3																																																																																														
H30年6月	1,366	1,279	106.8	1,231	1,232	99.9																																																																																														
H30年7月	1,294	1,209	107.0	1,194	1,184	100.8																																																																																														
H30年平均	1,358	1,319	103.0	1,291	1,264	102.1																																																																																														
在庫	1. 30年7月	(1) 推計期末在庫は国産28.5千ト(前年比111.3%)、輸入品139.5千ト(同114.2%)と合計で168.0千ト(同113.7%)、前月比で約2.0千ト増加となった。国内生産量が前月対比で6.0千ト減少したものの、輸入量が同1.8千ト増加し、なおかつ売れ行きが低調だったこと等が要因と考えられる。尚、推定出回りは、輸入品が前月比6.5千ト減少の42.9千ト、国産も同6.6千ト減少の128.9千トとなった。	<b>在庫状況</b> 単位:千トン、%																																																																																																	
	2. 見通し	(1) 8月は国内生産量が前月比で4.0千ト減少となる一方、輸入量は5.1千ト増加した。安い輸入チルドボークの出回りや暑さの影響等もあり依然として需要は弱含みと考えられ、出回量も減少するものと思われる。よって、在庫は引き続き高水準で推移すると考えられる。 (2) (独)農畜産業振興機構の需給予測では、9月は前月比で生産量が1.7千ト増加し、輸入量はブラジル中心も前月並み、出回りが10.9千ト増加することにより、国産・輸入品合計で7.1千ト減少の160.9千ト。10月は生産量が13.7千ト増加するのに対し、輸入量はブラジル中心に2千ト減少し、出回りが3.3千トの微増であるため、期末在庫は1.2千ト増加の162.1千ト(前年比94.6%)とされている。輸入チルドボーク等の輸入も相変わらず潤沢で、行楽・運動会シーズンでもあるため国産・輸入品問わず鶏肉需要拡大に期待したい。	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">履歴</th> <th colspan="3">国産</th> <th colspan="3">輸入品</th> <th colspan="3">合計</th> </tr> <tr> <th>当年</th> <th>前年</th> <th>前年比</th> <th>当年</th> <th>前年</th> <th>前年比</th> <th>当年</th> <th>前年</th> <th>前年比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30年4月</td> <td>25.9</td> <td>25.2</td> <td>102.9</td> <td>144.8</td> <td>110.6</td> <td>130.9</td> <td>170.7</td> <td>135.8</td> <td>125.7</td> </tr> <tr> <td>H30年5月</td> <td>30.7</td> <td>25.9</td> <td>118.5</td> <td>142.3</td> <td>116.5</td> <td>122.2</td> <td>173.0</td> <td>142.4</td> <td>121.5</td> </tr> <tr> <td>H30年6月</td> <td>29.3</td> <td>26.9</td> <td>108.8</td> <td>136.8</td> <td>124.1</td> <td>110.2</td> <td>166.0</td> <td>151.0</td> <td>109.9</td> </tr> <tr> <td>H30年7月</td> <td>28.5</td> <td>25.6</td> <td>111.3</td> <td>139.5</td> <td>122.1</td> <td>114.2</td> <td>168.0</td> <td>147.7</td> <td>113.7</td> </tr> </tbody> </table>										履歴	国産			輸入品			合計			当年	前年	前年比	当年	前年	前年比	当年	前年	前年比	H30年4月	25.9	25.2	102.9	144.8	110.6	130.9	170.7	135.8	125.7	H30年5月	30.7	25.9	118.5	142.3	116.5	122.2	173.0	142.4	121.5	H30年6月	29.3	26.9	108.8	136.8	124.1	110.2	166.0	151.0	109.9	H30年7月	28.5	25.6	111.3	139.5	122.1	114.2	168.0	147.7	113.7																													
履歴	国産			輸入品			合計																																																																																													
	当年	前年	前年比	当年	前年	前年比	当年	前年	前年比																																																																																											
H30年4月	25.9	25.2	102.9	144.8	110.6	130.9	170.7	135.8	125.7																																																																																											
H30年5月	30.7	25.9	118.5	142.3	116.5	122.2	173.0	142.4	121.5																																																																																											
H30年6月	29.3	26.9	108.8	136.8	124.1	110.2	166.0	151.0	109.9																																																																																											
H30年7月	28.5	25.6	111.3	139.5	122.1	114.2	168.0	147.7	113.7																																																																																											
相場	1. 9月動向	(1) 9月の平均相場は、もも肉550円/kg(前月比11円上げ)・むね肉265円/kg(同2円上げ)、正肉合計で815円/kgと前月比13円上げ、前年比で69円の下げとなった。気温の低下に伴ない、もも肉は上げ基調となり一時560円台を記録し次月上昇への期待感が高まった。むね肉は、精肉やサラダチキン等の需要も堅調に推移しており月初264円・月末265円と保合い圏内となった。	<b>相場(月別)</b> 単位:円、%																																																																																																	
	2. 10月見通	(1) 気象庁の1か月予報では、台風や前線の影響等で降水量が平年並みかやや多く、また気温も平年より高めとされており、需要への影響が心配される。しかし、秋らしく朝晩の気温低下や行楽シーズンでもあり、もも肉は唐揚げや鍋物等の利用頻度増加で月平均570円、むね肉も引き続きサラダチキン等が堅調のため月平均270円と予測する。	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">品名</th> <th colspan="3">もも肉</th> <th colspan="3">むね肉</th> <th colspan="3">正肉合計</th> </tr> <tr> <th>当年</th> <th>前年</th> <th>前年比</th> <th>当年</th> <th>前年</th> <th>前年比</th> <th>当年</th> <th>前年</th> <th>前年比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30年6月</td> <td>564</td> <td>627</td> <td>90.0</td> <td>272</td> <td>338</td> <td>80.5</td> <td>836</td> <td>965</td> <td>86.6</td> </tr> <tr> <td>H30年7月</td> <td>548</td> <td>587</td> <td>93.4</td> <td>265</td> <td>328</td> <td>80.8</td> <td>813</td> <td>915</td> <td>88.9</td> </tr> <tr> <td>H30年8月</td> <td>539</td> <td>563</td> <td>95.7</td> <td>263</td> <td>323</td> <td>81.4</td> <td>802</td> <td>886</td> <td>90.5</td> </tr> <tr> <td>H30年9月</td> <td>550</td> <td>560</td> <td>98.2</td> <td>265</td> <td>324</td> <td>81.8</td> <td>815</td> <td>884</td> <td>92.2</td> </tr> <tr> <td>H30年10月</td> <td>(570)</td> <td>583</td> <td>97.8</td> <td>(270)</td> <td>322</td> <td>83.9</td> <td>(840)</td> <td>905</td> <td>92.8</td> </tr> <tr> <td>H30年11月</td> <td>(580)</td> <td>605</td> <td>95.9</td> <td>(270)</td> <td>319</td> <td>84.6</td> <td>(850)</td> <td>924</td> <td>92.0</td> </tr> <tr> <td>H30年平均</td> <td>596</td> <td>631</td> <td>94.5</td> <td>285</td> <td>314</td> <td>90.8</td> <td>881</td> <td>945</td> <td>93.2</td> </tr> </tbody> </table>										品名	もも肉			むね肉			正肉合計			当年	前年	前年比	当年	前年	前年比	当年	前年	前年比	H30年6月	564	627	90.0	272	338	80.5	836	965	86.6	H30年7月	548	587	93.4	265	328	80.8	813	915	88.9	H30年8月	539	563	95.7	263	323	81.4	802	886	90.5	H30年9月	550	560	98.2	265	324	81.8	815	884	92.2	H30年10月	(570)	583	97.8	(270)	322	83.9	(840)	905	92.8	H30年11月	(580)	605	95.9	(270)	319	84.6	(850)	924	92.0	H30年平均	596	631	94.5	285	314	90.8	881	945
品名	もも肉			むね肉			正肉合計																																																																																													
	当年	前年	前年比	当年	前年	前年比	当年	前年	前年比																																																																																											
H30年6月	564	627	90.0	272	338	80.5	836	965	86.6																																																																																											
H30年7月	548	587	93.4	265	328	80.8	813	915	88.9																																																																																											
H30年8月	539	563	95.7	263	323	81.4	802	886	90.5																																																																																											
H30年9月	550	560	98.2	265	324	81.8	815	884	92.2																																																																																											
H30年10月	(570)	583	97.8	(270)	322	83.9	(840)	905	92.8																																																																																											
H30年11月	(580)	605	95.9	(270)	319	84.6	(850)	924	92.0																																																																																											
H30年平均	596	631	94.5	285	314	90.8	881	945	93.2																																																																																											

※参考資料: 全国食鳥新聞発行「PMN」

※参考資料: 全国食鳥新聞発行「PMN」、全国食鳥新聞

※参考資料: 総務省統計局HP

※実績参考資料: 畜産日報、農畜産業振興機構

※()は見通し

※1-9月平均